

**奈良国立博物館開館130年・天理大学創立100周年記念  
特別展「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」特別企画のお知らせ**

**奈良国立博物館史上初！  
光とデジタルが彩る特別演出『摩訶不思議アワー』開催！**  
会期中、毎週土曜日および8月5日（火）～8月15日（金）の午後5時～7時、毎週日曜日午後3時～5時

**音声ガイドナビゲーター・大沢たかおさん  
特別インタビュー、公式サイトで公開開始！**

**2025年7月26日（土）～9月23日（火・祝）／奈良国立博物館 東・西新館**

奈良国立博物館（奈良市）は、同館で初の民族文化展となる特別展「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」を7月26日（土）～9月23日（火・祝）の会期で開催いたします。

奈良博開館130年、天理大学創立100周年を記念した本展では、古代エジプトやインカ帝国、シルクロード由来の出土品、アジア・オセアニア地域の儀礼用仮面やペルーのミイラ包みなど、世界各地から収集された考古・民族資料を約220件展示します。六千年に及ぶ人類の歴史をたどりながら、世界中を探検するように鑑賞できる展覧会です。本リリースでは、本展を盛り上げる特別企画2点をご紹介します。

**▶特別企画 1****『摩訶不思議アワー』開催**

**通常照明とは異なる演出をする特別な時間「摩訶不思議アワー」を日時限定で実施します。**照明を開館時間中に変化させる奈良国立博物館では初めての試みとなります。夕刻の奈良博が幻想的な“異世界”へと変貌します。※写真はイメージです。実際の演出と異なる場合があります。

**通常展示****摩訶不思議アワー展示****▶特別企画 2****音声ガイドナビゲーター・大沢たかおさんの特別インタビュー、  
公式サイトで公開開始**

**音声ガイド収録後に実施した特別インタビューを展覧公式WEBサイトに  
公開いたしました。**世界を旅する面白さ、人々が作りあげた「モノ」を実際に目にして感じることの大切さなど、「世界探検の旅」への想いを語っていただきました。

**《報道関係者お問い合わせ先》**

「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」PR事務局（TMオフィス内） 担当：馬場・永井・西坂  
MOBILE：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）  
TEL：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 EMAIL：[tanken@tm-office.co.jp](mailto:tanken@tm-office.co.jp)

## 摩訶不思議アワー

本展の注目ゾーンは、第1章の「ひろがる祈りの世界」、第2章の「ニューギニアの祖霊・精霊」、第3章の「北京の看板」の3つ。奈良国立博物館が誇る仏教美術と天理参考館所蔵のシルクロード由来の名品、本展ポスタービジュアルで使用している「マイ」などパプアニューギニアの仮面が林立する神秘的な空間、造形だけで店を語る看板が約30点並ぶ20世紀の北京の街並み——それぞれの世界観を鮮やかに描き出す展示空間です。

そして夕刻、この3つのゾーンを中心に、全体の照明が夜の雰囲気ガラッと変わる「摩訶不思議アワー」が始まります。夕刻の奈良に日時限定で現れる異世界への扉。

その瞬間を、ぜひご自身の目で探検してください。照明演出は、鋭意準備中ですので、どうぞ楽しみに！

下記日時限定で実施します。

◆実施日時：2025年7月26日（土）～9月23日（火・祝）の会期中、毎週土曜日

および8月5日（火）～8月15日（金）の午後5時～7時、毎週日曜日午後3時～5時

通常展示



摩訶不思議アワー展示



※写真はイメージです。実際の演出と異なる場合があります。

## 大沢たかおさんインタビュー（抜粋）

本編は公式サイトで本日、7月17日より公開開始

インタビュー本編  
QRコード▶



### 博物館でできる探検の旅。リアルに触れる体験にこそ意味がある時代に

今の時代、インターネットの発達で世界を知ったような感覚になりますが、実は知っているようで知らない時代になっている気がします。自分も含め、僕の周りにも、世界のあちこちに実際に行ったことがある人はほとんどいません。（中略）。日本の場合、現地に行けなくても、博物館でいろんな展覧会をやっていますから、そういうものに足を運ぶだけで、旅のような経験が出来ると僕は思っています。

「モノ」を作った人の奥にある生活様式や意味を感じる経験は貴重ですね。インターネットのおかげで誰でも世界中のいろいろなことを見ることができる時代になりましたが、それは実際に体験することとは違うと思う。僕は子供のころ、父に上野の博物館、京都や奈良の寺社、お城などによく連れて行ってもらいました。埴輪とか土器などを見せてもらって、教科書だけのものじゃないんだと思いました。写真や動画で見るのもいいけれど、やはり生で歴史的なものに触れると、そこに当時を生きた人々の命を感じます。ですから、実際に足を運んでファンタジーじゃないリアルに触れてもらうのはとてもいい機会だなあって思います。こういう時代だからこそ、このような体験はより意味のあるものになってきていると感じています。



《音声ガイド概要》【貸出料金】お一人様1台 650円（税込）

\*会場限定。アプリ配信無し

## 開催概要

展覧会名 **奈良国立博物館開館130年・天理大学創立100周年記念**

**特別展「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」**

会 期 2025年7月26日（土）～9月23日（火・祝）

会 場 奈良国立博物館 東・西新館（〒630-8213 奈良市登大路町50番地）

開館時間 午前9時30分～午後5時（毎週土曜日および8月5日（火）～8月15日（金）は午後7時まで）

※入館は閉館の30分前まで

休 館 日 7月28日（月）、8月4日（月）、8月18日（月）、8月25日（月）、  
9月1日（月）、9月8日（月）、9月16日（火）

主 催 奈良国立博物館、天理大学附属天理参考館、日本経済新聞社、テレビ大阪

協 賛 近畿日本鉄道、コクヨ、天理時報社、奈良テレビ放送、阪和興業（五十音順）

特別支援 DMG森精機

協 力 仏教美術協会、日本香堂

お問い合わせ 050-5542-8600（ハローダイヤル）

展覧会公式サイト <https://art.nikkei.com/tanken/>

観覧料(税込) 一般：1,800円（1,600円）、高大生：1,300円（1,100円）

※（ ）内は、前売券および20名以上の団体料金。

前売券は2025年7月25日（金） 23：59までの販売。

※高大生の方は学生証をお持ちください。

※中学生以下無料。

※障害者手帳またはミライID（スマートフォン向け障害者手帳アプリ）をお持ちの方（介護者1名を含む）、奈良博メンバーシップカード会員の方（1回目及び2回目の観覧）、賛助会会員（奈良博、東博〔シルバー会員を除く〕、九博）、清風会会員（京博）、特別支援者は無料。

※本展の観覧券で、名品展（仏像館・青銅器館）もご覧になれます。

※奈良国立博物館キャンパスメンバーズ会員（学生）の方は400円、同（教職員）の方は1,700円で当日券をお求めいただけます。観覧券売場にて学生証または職員証をご提示ください。

◆展覧会のプレスリリース・広報用画像申込書は、以下にアップしております。

どうぞ、ご活用ください。

・「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」プレスリリース

<https://www.tm-office.co.jp/wp-content/uploads/sekaitanken.pdf>

・広報用画像貸出申込書

[https://www.tm-office.co.jp/wp-content/uploads/tanken\\_gazou.pdf](https://www.tm-office.co.jp/wp-content/uploads/tanken_gazou.pdf)

### 《報道関係者お問い合わせ先》

「世界探検の旅―美と驚異の遺産―」PR事務局（TMオフィス内） 担当：馬場・永井・西坂

MOBILE：090-6065-0063（馬場） 090-5667-3041（永井）

TEL：050-1807-2919 FAX：050-1722-9032 EMAIL：[tanken@tm-office.co.jp](mailto:tanken@tm-office.co.jp)